

ほおげん

247 鼻毛



『一年の計は大崎にあり』

今月の表紙

2回目の開催となった『おおさき福男福女選び』には町内外から91名が参加し、『福』をつかもうとかごしま屋前から都萬神社までの約350mを駆け抜けました。壱番福をつかんだのは津曲健太郎さん(右)と福崎真理絵さん(左)でした。沿道では参加者を応援する地域住民の姿があり、新年の行事として定着しつつあることがうかがえました。(平成30年1月6日撮影)

薩摩郷句 兼題『励』

寺れ励つ 極楽く願ごた 横杵 龍

(唱) 人並んな願げ どつか悪いたる

北村 虎王

無農葉き 励つ難儀を 虫しや笑るつ

(唱) 食もい易しがち 喜くじよい虫

上村 牛歩

カラオケい 励つ騒からし 爺の音痴

(唱) 調子外れも 気付かじ歌とつ

西ノ園ひらり

病い怖気つ 本気き励つた ダイエット

(唱) 医者之脅し 食もんも食わじ

諸木 小春

こん寒さ ゴルフい励つ 病も逃げつ

(唱) 頑丈け身体で 病も歯がたじ

満石うらら

大崎短歌会

もゆるがに 葉となりて 残りいる

紅葉ひらひら あの日のもみじ

大和てるみ

書く前に かならず辞典で たしかめる

原稿の稿と 推敲の敵

原田 葉子

三十三回忌 父の法要 つつがなく

三十五名の 一族揃う

長重 悦子

そのむかし 銀杏ひとつ 地に埋めし

黄葉あかあかと いてふの大樹

上南 紀子

吹き払う 横瀬の浜の 夕風に

細波立ちて 渚を洗う

實吉 安村

大崎俳句会

病む猫の 膝に来てをり 花芙蓉

風立ちて 庭一面に 紅葉散る

宮脇 洋子

さし芽せし 菊は満開 夕暮れる

桑原 正樹

幼子に 歩み教ふる 小春かな

坂元つる子

三浦 倫子

百姓の 亥の日餅は 芋あんこ

宮下 のし

サスペンス ラストシーンや 夜の長き

内村美恵子

人権啓発シリーズ

犯罪被害者等の人権

～他人事ではない、誰もがなりうる犯罪被害者～

●知っていますか？ 二重の被害に苦しんでいます

ある日突然巻き込まれた事故や犯罪により、犯罪被害者になってしまうことは、誰にでも起こり得ることです。犯罪被害者等は、犯罪そのものや、その後遺症により、精神的、経済的に苦しんでいるにもかかわらず、追い打ちを掛けるように興味本位の噂話やマスコミの報道や取材によってプライバシーに関することが公表されることで、私生活の平穏が保てなくなるなどさまざまな問題に苦しんでいます。

●私たちにできること 小さなことでもサポートを

【地域のサポートが重要】

被害にあった人は、人目が怖くて外出ができなくなったり、家庭内で事件のことを話せず家族関係がギクシャクするなどの問題が生じます。元の平穏な生活に戻るためには、被害者が暮らす地域の力がとても重要で、周囲の些細な思いやりで救われることもあります。

【職場でも配慮を】

被害から回復するまでの間の業務負担を軽減したり、休暇を取得しやすくするなど、安心して働き続けられる職場環境を作ることが大切です。